

原告箕輪登経歴

- | | | |
|--------------|-----|--------------------------------|
| 1924年(大正13年) | 3月 | 小樽市で生まれる |
| 1941年(昭和16年) | 3月 | 市立小樽中学校卒業 |
| 1942年(昭和17年) | 4月 | 北大医専入学 |
| 1945年(昭和20年) | 3月 | 北大医専卒業。 |
| | 4月 | 陸軍軍医見習士官を志願し合格 |
| | 8月 | 軍医少尉に任官。終戦でポツダム中尉となる |
| | 9月 | 北大外科に勤務 |
| 1946年(昭和21年) | 3月 | 日本医療団寿都病院(のちの寿都町立病院)外科医長に赴任 |
| 1948年(昭和23年) | 3月 | 寿都町に箕輪外科医院開業 |
| 1950年(昭和25年) | 3月 | 妻稲子と結婚 |
| 1952年(昭和27年) | 9月 | 小樽市稲穂町で箕輪外科医院開業 |
| 1955年(昭和30年) | 8月 | 小樽市朝里町で朝里療養所を開業 |
| 1959年(昭和34年) | 11月 | 医学博士号取得 |
| 1960年(昭和35年) | 11月 | 衆議院初出馬、落選(無所属) |
| 1962年(昭和37年) | 3月 | 朝里療養所を朝里病院に改称 |
| | 7月 | 朝里温泉外科病院開設 |
| | | 佐藤栄作北海道開発局長官(当時)の秘書となる。 |
| 1967年(昭和42年) | 1月 | 衆議院選で初当選(自民党公認)。 |
| | | 以後1990年(平成2年)2月まで連続8期23年間衆議院議員 |
| | | 衆議院では社会労働委員会と沖縄及び北方領土に関する特別 |
| | | 委員会に所属。党内では国防部会と安全保障調査室に所属。 |
| | | 日韓友好議員連盟結成 |
| 1969年(昭和44年) | | 自民党国会対策副委員長・国民生活局長 |
| | 12月 | 衆議院選第2回当選 |
| | | 国防議員連盟副会長 |
| | | 日韓防衛議員連盟幹事長 |
| 1971年(昭和46年) | 10月 | 自民党安全保障調査会会長代行に就任 |
| 1972年(昭和47年) | 7月 | 防衛政務次官に就任 |
| | 12月 | 衆議院選第3回当選 |
| | | 防衛政務次官(2回目) |

- | | | |
|--------------|-----|---|
| 1974年(昭和49年) | | 自民党出版局長 |
| 1975年(昭和50年) | | 自民党国民運動副本部長 |
| 1976年(昭和51年) | 12月 | 衆議院選第4回当選 |
| 1978年(昭和53年) | 12月 | 衆議院運輸委員長に就任
自民党国防問題研究会代表世話人 |
| 1979年(昭和54年) | 10月 | 衆議院選第5回当選 |
| | 11月 | 自民党政務調査会副会長 |
| 1980年(昭和55年) | 3月 | 日本戦略研究センター理事長 |
| | 4月 | 衆議院安全保障特別委員会理事 |
| | 6月 | 衆議院選第6回当選 |
| | 7月 | 自民党副幹事長に就任 |
| 1981年(昭和56年) | 11月 | 郵政大臣に就任 |
| 1983年(昭和58年) | 12月 | 衆議院選第7回当選 |
| 1984年(昭和59年) | 3月 | 自民党道連会長に就任
21世紀の国民医療を考える会座長 |
| 1986年(昭和61年) | 7月 | 衆議院選第8回当選 |
| 1987年(昭和62年) | 11月 | 衆議院安全保障特別委員会委員長 |
| 1990年(平成2年) | 1月 | 最後の登院 |
| | 2月 | 総選挙 |
| 2003年(平成15年) | 12月 | 自衛隊のイラク派兵を差止めたいと札幌弁護士会へ相談 |
| 2004年(平成16年) | 1月 | 北海道の弁護士有志104名が代理人となり本訴訟を提起。 |
| | 2月 | 原告・弁護士会議に、元防衛庁教育訓練局長小池清彦氏(現新潟県加茂市長)が出席し激励を受ける。 |
| | 4月 | 遠菜穂子さんらの拘束事件に関し、アラブメディアに「私は、あなた方が拘束した3人の日本人の代わりに人質になる覚悟があります」とファックスレターを送り、救出に尽力 |
| | 4月 | 拘束事件に関し、政府や一部報道機関の「自己責任論」を批判するコメントを発表 |
| | 9月 | 立川自衛隊宿舎ビラ配布刑事事件(東京地裁八王子支部)で証言(12月無罪判決)。 |
| | 11月 | 中東の正義と平和のための国際会議(オランダ・ハーグ国際司法裁判所)に出席(直前に体調壊し、代理人が演説原稿を代読) |